

119番通報をしたあとに…

救える命を救うためには、**応急手当**が重要です。
 応急手当が必要な場合は、消防局から電話で指示されます。

救急車が到着するまではどうしても時間がかかります。
 いざというときに、大切な方を救うためにも、**正しい応急手当**を身につけておきましょう。

心肺蘇生ができれば実施してください。



平均10.6分
 (令和4年)



お近くの消防署では**応急手当の講習**を行っています。
 消防署へお問い合わせください。



浜松市ホームページ

応急手当をしている人以外にも人手がある場合は、**玄関先などに案内に出ると到着が早くなります。**



こちらです!

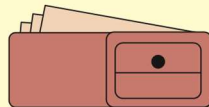


救急車を呼んだら、**こんな物を用意しておく**と便利です。

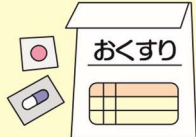
- ・保険証や診察券
- ・お金
- ・靴
- ・普段飲んでいる薬 (おくすり手帳)



靴



お金



普段飲んでいる薬

(乳幼児の場合)

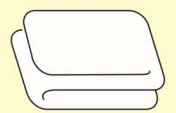
- ・母子健康手帳
- ・紙おむつ
- ・ほ乳瓶
- ・タオル



紙おむつ



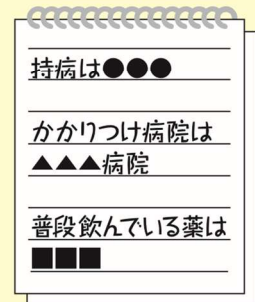
ほ乳瓶



タオル

救急車が来たら、**こんなことを伝えて下さい。**

- ・事故や具合が悪くなった状況
- ・救急隊が到着するまでの変化
- ・行った応急手当の内容
- ・具合の悪い方の情報 (持病、かかりつけの病院やクリニック、普段飲んでいる薬、医師の指示等)
- ・高齢者の方は「**あんしん情報キット**」を救急隊にお渡し下さい。



*持病、かかりつけの病院やクリニックなどは、日頃から「**あんしん情報キット**」やメモにまとめておくと便利です。